



▶災害特集号

昭和51年9月29日発行

台風17号の影響で、9月8日から13日まで降り続いた豪雨により、北木島など436カ所で崖崩れが発生しました。
また、床上・床下浸水が1,259世帯、死者も6人と未曾有の大災害となりました。



▲おかもやま食と緑の博覧会開催
カプトガニ博物館オープン
笠岡湾干拓完成
平成2年4月10日発行

「おかもやま食と緑の博覧会」特集やカプトガニ博物館のオープニングイベント、笠岡湾干拓の完成など、この号には、笠岡の大きな出来事がたくさん掲載されています。



◀市制施行30周年記念特別号
昭和57年4月1日発行

30周年を記念して、市民30人が将来への提言を行っています。この頃から、多くの人が笠岡湾干拓地の有効利用を唱えています。
また、「未来の笠岡」と題し、笠岡市の夢を盛り込んだ地区が紹介されています。

300号

昭和55年4月10日発行

(B5判 8ページ)

高島小学校が神島外小学校へ、六島中学校が笠岡東中学校へ統合される記事が掲載されています。

400号

昭和63年8月10日発行

(B5判 12ページ)

おかもやま食と緑の博覧会への企画・展示のアイデア募集や「市長へひとこと」私の提案・私の意見」と題し、私案を市長へ直接提言するコーナーが設けられています。

500号

平成8年12月10日発行

(A4判 20ページ)

かさおか昔絵巻のコーナーでは、昭和34年頃の駅前や市役所周辺で開催された土曜夜市の写真が掲載されています。

また、今年の出来事を振り返り、伊端の家の完成や「ゲンキ笠岡まちづくり支援事業」がスタートしたことが掲載されています。



▲立石浩三さん (笠岡)

立石浩三さんは、昭和57年7月から平成15年3月までの約22年間、毎月各地区の行政協力委員さんに広報を届けてくださいました。
その当手を振り返り、「広報かさおか」にまつわる思い出をお聞きしました。

22年間、毎月決まった日に、行政協力委員さんのところに広報紙を届けるよう心がけま

広報紙をひもとけば笠岡の歴史がわかる！

広報かさおか縮刷版 発売中！！

笠岡市では、市制施行50周年記念事業として、「広報かさおか縮刷版」の第一巻・第二巻を発売しました。第一巻には、記念すべき創刊号から350号までを、第二巻には、351号から500号までを収録しています。
水と土地を求めて発展してきた歴史をひもとく資料としてだけでなく、懐かしい記憶を思い出すアルバムとしてもご利用いただけます。市役所



価格
一冊 4,000円 (税込)
セット価格 7,000円 (税込)